

COMV

2023

5

月号

vol. 276

Communication & Volunteer

特集

誰一人取り残さない

SDGs「持続可能な開発目標」

つながり、支え合い、明るい未来へ
地域でのSDGsの取り組みを振り返る

- 7 ボラ基金交付団体へ突撃取材
スマホ教室から生まれたシニアの居場所
東淀シニアお元気活動サポート協会
- 12 NPO団体リアルレポート
スポーツで、仲間はずれのない社会をつくる
NPO法人ダイバーシティサッカー協会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」

つながり、支え合い、明るい未来へ 地域でのSDGsの取組みを振り返る

今号ではその振り返りとして、取材団体それぞれの取組みを改めて紹介します。

情報誌「COMVO」では、SDG Sの目標が、普段の私たちの暮らしにどう関わっているのか、大阪のボランティア・市民活動でどのように取り組まれているのかを一年間(2022年5月号〜2023年4月号)にわたって取材してきました。

SDGs(持続可能な開発目標)は、誰一人置き去りにすることなく、2030年までに、貧困・不平等・環境などのさまざまな問題の解決をめざす、世界共通の17の目標です。

これらの目標は、行政や企業が取り組む必要のある大きな課題と捉えられがちですが、それぞれの目標を自分たちの地域に落とし込んでみると、私たちが取り組むべき課題、解決したい課題も見えてくるのではないのでしょうか。

掲載のバックナンバーをご覧になりたいときは

https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo_info/backnumber

情報誌「COMVO」のバックナンバーは、大阪市ボランティア・市民活動センターのwebサイトでご覧いただけます。またセンターでは、本誌掲載の「COMVO」各号を配架しています。



第1回

2022年5月号掲載

学校に行かない、行けない 不登校の子どもたちに寄り添う

●地域子ども支援ネットワーク事業シンポジウム

こどもの人口が年々減少する中、それに反して不登校児の数は増加し続けています。第1回目は「こどものSOSを大切にするために不登校について知ろう！わかるこころ考えよう」と題し、2021年1月に開催した『地域子ども支援ネットワークシンポジウム』について紹介。

関西大学大学院教授で、奈良県葛城市こども未来創造部や、内閣府『こ

も・子育て施策総合推進室』で活動してきた石田陽彦さんによる基調講演、さらに不登校経験者・フリースクール運営メンバー・スクールカウンセラーがそれぞれの視点で対話を行ったパネルディスカッションの様子を伝え、さまざまな悩みや苦しみを抱え持つ不登校の子どもたちを、いかに支援していくかについて考える機会としました。



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを

地域子ども支援ネットワーク事業事務局

<https://www.osaka-sishakyo.jp/project/child-network>

TEL: 06-6765-4041

FAX: 06-6765-5618

Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp



第2回

2022年6月号掲載

自由に行きたい場所へ 視覚障がい者を支え、ともに歩く

●特定非営利活動法人視覚障害者支援の会クローバー

買い物に出かける。イベントに参加する。旅に出かける…。暮らしの中にあるそんな楽しみは、私たち一人ひとりに与えられた自由であり権利です。しかし、障がいなどによって、これらの行動がままならない人も多くいます。

『特定非営利活動法人視覚障害者支援の会クローバー』（以下、クローバー）は、阪神淡路大震災が起きた1995年から25年以上もの間、視覚障がいのある

人たちの外出支援を行っている団体。現在は80人以上のボランティアが、行きたい時に、行きたい場所に行けるよう利用者の外出や送迎をサポートしています。

第2回では、視覚障がいのある人たちに、目の代わりとなって寄り添い続ける『クローバー』の活動や支援に対する想いなどを紹介しました。



3 すべての人に健康と福祉を



10 人や国の不平等をなくそう

特定非営利活動法人視覚障害者支援の会クローバー

<https://osaka-clover.org>

TEL: 06-6654-9064

(火・土10:30~16:00)

FAX: 06-6654-9064

Eメール info@osaka-clover.org



第3回

2022年7月号掲載

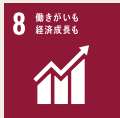
居場所型就労支援で 働く人に笑顔とやりがいを

●就労継続支援B型ハッピーアqua

就労継続支援事業所（A型・B型）とは、障がいや病気のために一般企業などで働くことが困難な人が、サポートを受けながら就労の機会を持つことができる福祉施設です。

第3回では、障がいのある人たちが熱帯魚の世話などを仕事にしながら、いきいきと過ごす『就労継続支援B型ハッピーアqua』を取材。利用者が自分らしく、のびやかに過ごせる居場所ので

あることを大切に、やりたい仕事を選べ、一人ひとりの頑張りを表彰などで後押しするユニークな取り組みを紹介しました。また、熱帯魚が泳ぐ大きな水槽を、前を通る人たちが見て楽しめるように設置することで、事業所の存在を発信。地域の人たちが障がいのある人について理解し、自然に共生できるまちづくりをめざす姿を伝えました。



就労継続支援B型 ハッピーアqua

<https://www.happy-aqua.com>

TEL: 06-6978-4021

Eメール info@happy-aqua.com

第4回

2022年8・9月合併号掲載

おもちゃに愛情を注ぎ 新たな命を吹き込む人たち

●おおさか・おもちゃ病院協議会

動かなくなったおもちゃをボランティアで修理してくれる『おもちゃ病院』が大阪市内に開院したのは、およそ20年前のことです。その後、初期のおもちゃドクターたちが講習会などを積極的に開催。現在、おもちゃ病院は大阪市内19区で23カ所にまでに広がり、『おおさか・おもちゃ病院協議会』として、各区のおもちゃドクターたちが協力し合い運営しています。

第4回では、『おおさか・すみよし・おもちゃ病院』に伺い、おもちゃドクターたちを密着取材。おもちゃドクターになったきっかけや、おもちゃに対する想いを伺いました。また、不安げにおもちゃを持ってやって来た子どもたちに優しく対応しながら、動かなくなったおもちゃと真剣な眼差しで格闘する様子を紹介しました。



おおさか・おもちゃ病院協議会

<https://omochaclinic.hide-yoshi.net/>

問合せ先／

情報誌『COMVO』編集室

TEL: 06-6765-4041

FAX: 06-6765-5618

Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp

第5回

2022年10月号掲載

いくつになっても『本口青春』 アクティブに、自分らしい人生を

●シニアミュージカル発起塾

近い将来には迎えるといわれる、人生100年時代。これからの老後を健康に、心豊かに過ごすためには、どんなことが必要なのでしょう。

第5回では、シアタの生涯学習や生きがいづくりを、ミュージカルを通じて実践しているNPO法人『シニアミュージカル発起塾』を紹介しました。

入塾条件は「50歳以上100歳未満の演劇未経験者」。平均年齢68歳、160人近く

の塾生が、プロの指導を受けながらレッスンに取り組み、自主公演や高齢者施設などでのボランティア公演で、多くの人に笑顔と感動を届けています。

また、ウイズ・コロナ時代を見据えて、シニアによるシニアのためのインターネットテレビも開局。人生100年をポジティブに捉え、いきいきと輝くシニアたちの姿を伝えました。



シニアミュージカル 発起塾 制作室

<http://hokkijuku.net>

TEL: 06-4703-5485

Eメール hokkimail2000@hokkijuku.net

第6回

2022年11月号掲載

すこやかで豊かな心を育む 学びと経験をこどもたちに

●こども班会「コペルくん」

貧困や教育問題など、こどもを取り巻く環境でさまざまな課題が浮き彫りになっている現在。第6回は、地域の大人たちが「こどもたちに経験や体験の豊かさ」との想いで取り組んでいる居場所、「こども班会「コペルくん」」を紹介しました。

科学の実験や工作などのワークショップ、身体についての学び、リズム遊びなど、幼稚園児・小学生に向けて、月

に度さまざまなプログラムを企画。地域で暮らす人や学生ボランティアを講師に迎えることで、こども同士だけではなく、こどもと大人、大人同士も交流できる場が生まれています。

約3年前のコロナウイルス感染症拡大の際に、「地域やこどもたちとのつながりを途切れさせない」ために、いち早く移した行動についても紹介しました。



こども班会「コペル」くん

TEL: 06-6914-1175

FAX: 06-6914-1101

Eメール coop-osakahp@health-coop.jp

第7回

2022年12月号掲載

地域の住民同士で支え合う 「お互いさま」の活動を継続

●大阪有償ボランティア団体連絡会

有償の助け合いサービスは『住民参加型在宅福祉サービス』とも呼ばれ、「自分たちのまちを、自分たちで住み続けられるようにしたい」という思いを形にした、住民同士による地域福祉活動です。

「困りごとをちよっと助けてほしいけれど無償だと気を使ってしまう」という声も多く聞かれる昨今。有償（有料）というお金を介在させることで「気軽に

支え合う」ための営利を目的としないしくみとして全国に広がっています。

第7回では、大阪で有償助け合いサービス活動を行っている団体が集まり、1995年の発足以来、情報交換や交流を重ねている『大阪有償ボランティア団体連絡会』を紹介。「お互いさま」の気持ちを大切に、各地域で行われているさまざまな取組みについて伝えました。

住宅建設や道路整備がすすみ、豊かな自然の風景に出会うことが難しくなった大阪のような都市部でも意識して観察してみると、家の近くの公園や水辺にもさまざまな植物が根を張り、鳥や昆虫などの生き物が暮らしています。そして太古の昔に暮らしていた多様な生き物についても、出土した骨や化石が教えてくれます。

第8回では、大阪市立自然史博物館

第8回

2023年1・2月合併号掲載

都会の小さな自然を見つめ 学び、守り、未来へつなぐ

●認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター

と協働し、身近な自然の魅力を発信する活動に力を注いでいる『認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター』を取材。博物館内ではもちろん、地域へも飛び出して行っている「こどもワークショップ」をはじめ、自然愛好家たちのつながりの場となっている、月例ハイキングや『大阪自然史フェスティバル』などの取組みを紹介しました。



大阪有償ボランティア団体連絡会
事務局/大阪市ボランティア・市民活動センター

TEL: 06-6765-4041
FAX: 06-6765-5618
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp



認定特定非営利活動法人
大阪自然史センター

www.omnh.net/npo
TEL: 06-6697-6262
FAX: 06-6697-6306
Eメール center@omnh.jp



第9回

2023年3月号掲載

アジアの国々のごどもたちが豊かに育つコミュニティを

● 一般社団法人 コミュニティ・4・チルドレン

テクノロジーの発展・高度化により、世界のグローバル化が急速に進んだ近年。大きな経済効果が国を超えて生まれる一方で、世界各国の地域経済は低迷し、格差による生活困窮や地域でのつながりの低下などの課題も浮き彫りになっています。とりわけ、ごどもたちを取り巻く環境は厳しく、ごどもの権利が守られていない地域も少なくありません。

第9回では、フィリピン、タイ、カンボジアで現地のNPO・NGO団体と協働し、ごどもが豊かに育つコミュニティづくりを支援している『一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン』を紹介。活動している地域それぞれが抱える課題と取り組みを取り上げながら、コミュニティのチャレンジに伴走し、応援する姿を伝えました。



一般社団法人
コミュニティ・4・チルドレン

<https://www.community4children.com>

TEL:06-6622-5645 FAX:06-6621-7139

Eメール community_4_children@yahoo.co.jp



第10回

2023年4月号掲載

ごみ拾いをみんなで楽しみ美しい海を未来のごどもたちへ

● NPO法人 大阪海さくら

いま何か対策を打たなければ、2050年には海洋に住む生物よりもごみの方が多くなるといわれている海洋汚染。私たちが消費するプラスチック製品は、心無い捨て方をすることでごみとなり、さらには川から海へと流され、海洋汚染を引き起こす原因となっています。

第10回では、大阪湾へのごみの流出を防ぐ最後の砦となる淀川河口で、10年もの間ごみ拾い活動が続けている『NPO法人 大阪海さくら』を取材。ボランティアの皆さんの活動の様子を紹介しました。また、海水を浄化し、エビやイカの産卵場所や幼稚魚の住処となる海草・アマモの移植活動を紹介。大阪湾内にさまざまな水生生物が集まり育つことを願って、活動が続いている取組みについても伝えました。



NPO法人 大阪海さくら

<https://www.osakaumisakura.com>

Eメール oceanloverrock@gmail.com



令和4年度大阪市ボランティア活動振興基金 居場所づくり支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題・地域課題の解決のために開設した居場所の継続的な運営を目的とした事業の支援

スマホ教室から生まれたシニアの居場所

東淀シニアお元気活動サポート協会

スマホ教室などを通じてシニアの居場所づくりに取り組んでいる「東淀シニアお元気活動サポート協会」。高齢化が進む大型マンションの地下商業スペースの一角で、「シニアの寄り合いサロンほっく」以下、ほっくを運営しています。

「携帯電話会社に勤務していた頃、シニアのお客様に十分なフォローができないことを心苦しく思っていました。退職後に『スマホ講座』の依頼が増えたこ

ともあり、だったら、いつでもスマホについて聞きたい場所をつくらうと思っただです」と、代表の山本聖也さん(以下、山本さん)。

『ほっく』ではスマホ教室のほかに、ネットショッピング講座や麻雀教室、看護師に気軽に健康相談ができる『まちの保健室』なども実施。これらの活動は、「買い物に行きにくい」「人と交流したい」など、「ほっく」でのシニアの声から生まれました。

「今後も皆さんと一緒に『ほっく』でできることを考えていきます。そして居場所のモデルケースとして他の地域に発信していくことが目標です」と、少し照れながら話してくれた山本さん。

シニア世代の孤立をなくし、それぞれができることを助け合える地域をめざして、これからも活動は続いていきます。

とぎとぎ記者、西田和生



東淀シニアお元気活動サポート協会
TEL:080-5312-2842
Eメール syamamoto1045@yahoo.co.jp



月に一度、『ほっく』で開催される『まちの保健室』

おいでよ! 地域のこどもたち

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がるこどもの居場所づくりの取組みをご紹介します。

地域ぐるみでこどもたちを育て

ひら子や(住之江区)



学校が終わると、平林福祉会館で開かれている『ひら子や』には、50人以上のこどもたちがランドセルを背負ったまま続々とやって来ます。きちんと靴を揃えて中に入ると、食事の前にはまず宿題の時間です。そして宿題が終わった子から順に、ボランティアに来ている『ひら子や』出身の中学生や地域の人たちと一緒にパワー全開で遊びます。

『ひら子や』は、平成29年にさざんか平林協議会の人たちが「食事と勉強を通じて、地域のこどもたちを地域で育てたい」との想いから活動を開始し、地域の小中学校をはじめ、さまざまな機関や地元企業と連携協力して取り組んでいます。

「『ひら子や』以外の場所で会ったときも笑顔で挨拶してくれたり、中学生・高校生になっても、受験の結果を報告しに来てくれたり。そんな時に、やっけて良かったと強く感じます」と、代表の佐野悦子さんが長年ボランティアをされている皆さんは笑顔で話します。



早く遊ぶために、まずは宿題を終わらせよう!

地域の温かな大人たちに見守られながら成長していくこどもたちが、これからも地域を盛りあげてくれるようにつとめます。



ひら子や(さざんか平林協議会)
TEL&FAX:06-6685-8396

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア活動保険

補償概要	ボランティアの方が日本国内における、ボランティア活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）		
加入対象	社会福祉協議会で、把握または登録（届出または委嘱等の手続きを経ており）している社会福祉協議会の活動趣旨に準じたボランティア活動を行うボランティア団体、個人		
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
対象活動	①自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とし、日本国内で取り組まれる活動であること ②所属ボランティア活動団体の会則に則り、企画立案された活動や、社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること ③無償の活動であること（交通費、食事代など費用弁償程度の支給は無償の範囲に含みます）		
年間保険料 (1人)	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険 (団体・グループで加入)

補償概要	非営利・有償活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）	
加入対象	社会福祉協議会や加入要件を満たした、非営利活動を実施する団体・グループ	
保険期間	毎年4月1日から翌年4月1日まで	
対象活動	①福祉・文化・保健衛生・自然環境などの分野における「営利目的ではない社会貢献活動」であること (例) 配食サービス・訪問サービス・手話通訳・環境調査など ②サービス提供先(利用者)から実費(交通費・食事代・材料費)を超える対価を得ていること ③その他、大阪市の社会福祉協議会と保険会社において適当と認められた活動であること	
年間保険料	Aプラン	Bプラン
	加入時期により金額が異なります。 (Aプラン・Bプラン共通) 感染症見舞金【オプション】1,870円/人 ※加入時期に関わらず一律	

詳細はパンフレットをご確認ください

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センターでご加入いただけます

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階

TEL.06-6252-4519 FAX.06-6245-4686

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



OCVAC のウェブサイトから
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

④天文宇宙講演「宇宙論の基礎+未解決問題」

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaideshoshi/>

土日祝



人類がこれから挑もうとしている宇宙の謎についての講演です。ブラックホール、宇宙膨張モデル、宇宙コロニー内の物理現象など紹介します。

日 程 5/14(日) 13:30~16:30

場 所 大阪市立阿倍野市民学習センター(阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのペルタ3階)
地下鉄「阿倍野」駅直結
JR・地下鉄「天王寺」駅から南へ徒歩10分

人数・条件 高校生以上 定員:25人 参加費:無料

申込方法 HP 締切:5/12(金)

問合せ▶ TEL/090-8121-6929

Eメール k337yjunamg@gmail.com

⑤~障がい者の社会参加等を中心とした~ 「御堂筋ふれあいバザー」開催!

Daigasグループ「小さな灯運動」/大阪ガスネットワーク(株)

平日

<https://network.osakagas.co.jp/effort/index.html>

このバザーは、SDGsの理念に基づき様々な社会課題に着目した活動や福祉施設で作られた授産品の販売等を行っています。ぜひ会場にお越し下さい!

日 程 4/18(火)~21(金)
5/16(火)~19(金) 各 11:00~15:30

場 所 大阪ガス 本社ガスビル(御堂筋筋1)
(中央区平野町4-1-2)
地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6205-4545

Eメール tomoshibi@osakagas.co.jp (担当:武田・長瀬)

⑥第4回 あったか演劇甲子園大会

NPO法人 あったか演劇研究会

<http://www.attakafamily.com>

土日祝



社会の課題をテーマにした15分程の作品を1チーム3名以上で創作上演して頂ける団体を募集!個人での参加もOK!出演の為の演劇レッスンも開催中!

日 程 予選会:6/25(日)
本選会:8/6(日) 各 11:30開演

場 所 予選会:伊丹市スワンホール 多目的ホール(兵庫県伊丹市昆陽池2-1)
本選会:グレオ大阪東ホール(城東区鶴野西2-1-21)

人数・条件 1チーム3人以上15人まで
予選会:700円
本選会:1,000円 各 小学生まで無料

申込方法 電話・FAX・Eメール 予選会応募締切:5/8(月)

問合せ▶ TEL/06-6394-5137 FAX/06-6394-5111

Eメール mail@attakafamily.com (担当:市原)

①第50回中之島まつり 5050(ゴーゴー)冒険スタンプラリー ボランティア募集

一般社団法人 嗚呼A-yan!!日本をアートで盛り上げる団

土日祝



<https://a-yan4649.com/>

50回記念の中之島まつりで、中之島まつりが開催されているエリアの中で、50箇所を回る5050冒険スタンプラリーを開催します。未経験でも大丈夫!
来場者を楽しませるテーマパークのキャストのようなスタッフを募集いたします。

日 程 5/3(水・祝)・4(木・祝)・5(金・祝) 9:00~18:00

場 所 大阪市中央公会堂(北区中之島1-1-27)
地下鉄・京阪「淀屋橋」駅1番出口から徒歩5分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール 締切:4/30(日)

問合せ▶ TEL/090-8571-9539

Eメール info@a-yan4649.com

②西成区での炊き出し活動ボランティア大募集いたします!【ご協力お願い致します】

優愛ライフサポート

土日祝



<https://yuai-life.org/>

西成区で炊き出し活動を毎月1回行なっております。是非みなさまご協力よろしくお願致します。

日 程 毎月日曜日10:00~15:00

場 所 萩之茶屋南公園(三角公園)
(西成区萩之茶屋3-7)
地下鉄「動物園前」駅から徒歩3分
JR「新今宮」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:15人
炊き出しで作る食事は食べて頂けます。

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ 優愛ライフサポート TEL/0120-768-290

Eメール info@yuai-life.org (担当:沖)

③オタロードでゴミ拾い! ボランティア募集

Team MYND

土日祝



<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/case/24000015318/>

こどもたちと一緒にゲーム感覚でゴミ拾い活動をしています。一緒にボランティアを楽しみませんか?

日 程 毎週日曜日 9:00~10:00(雨天中止)

場 所 難波中2交差点(浪速区難波中2-2)
南海「なんば」駅南館1階東出口からすぐ
※オレンジ色のユニフォームを着たスタッフが立っています

人数・条件 どなたでも ※小学生以下は保護者同伴

申込方法 電話、Eメール

問合せ▶ TEL/06-6125-5553

Eメール genie20200304@gmail.com (担当:藤澤)

⑩「第44期 お話の語り手講座」受講生募集

なにわ語り部の会

土日祝
継続

「いつでも、どこでも、お話を」と、素語りでお話ボランティア活動をしています。お話の世界を楽しみながら、語りの方を学び一緒に活動しませんか。

日程 5/6・5/20・6/3・7/1・7/15・7/29・8/5・8/19・9/2・9/16
(各土曜日/全10回) 各日10:00～12:00
※コロナ等の影響により変更になる場合があります。

場所 大阪ボランティア協会 (中央区谷町2-2-20 大手前類第一ビル2F)
地下鉄「天満橋」駅3番出口・「谷町四丁目」駅1-A出口から徒歩5分

人数・条件 お話の語りを通じてボランティア活動や仕事に生かしたい人及び当会に入会希望の人
定員:20人(※定員を超える場合は、当会への入会希望者を優先します。)
参加費:12,000円(資料代込)

申込方法 電話 締切:4/26(水)

問合せ▶ TEL/080-1429-4767 FAX/06-6624-4116 (担当:巽)

⑦淀川かわづくりパートナー登録募集!(淀川発見講座2023)

淀川管内河川レンジャー

土日祝
単

https://www.river-ranger.jp

講座を受講して、川がより良い環境になるよう、活動に協力する淀川かわづくりパートナーに登録しませんか。河川レンジャーへの道も開かれます。

日程 6/3(土)10:20～17:40

場所 イオンモールKYOTO Sakura館4階Kotoホール
(京都市南区西九条鳥井町1番地)
地下鉄・JR・近鉄[京都]駅から徒歩5分

人数・条件 淀川流域に在住又は通勤している4月1日時点で満18歳以上の方
定員:80人 参加費:無料

申込方法 HP 締切:5/25(木)

問合せ▶ TEL/072-861-6801 FAX/072-841-5663
Eメール cyuuou-kasen@nifty.com (担当:高山)

⑫第40回 老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業

公益財団法人みずほ教育福祉財団

http://www.mizuho-ewf.or.jp

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、利他性を有する活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

助成対象 ①グループメンバー:10～50人程度
②グループ結成以来の活動実績:満3年以上(令和5年3月末時点)
③本助成を過去3年以内(令和2年度以降)受けていないこと
④グループ名義の金融機関口座を保有していること

助成金額 1グループにつき上限10万円

応募方法 HPから申請書をダウンロードして作成のうえ、都道府県・指定都市または

市区町村社会福祉協議会の推薦を受け郵送 ※詳細はHPを参照

応募締切 5/19(金)必着

問合せ▶ 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1
TEL/03-5288-5903 FAX/03-5288-3132 Eメール fjp36105@nifty.com

⑧音訳・点訳ボランティア養成講習会

大阪市立早川福祉会館点字図書館

平日
継続

http://www.lighthouse.or.jp/hayakawa/

見えにくい見えないのために、図書や情報を音声や点字で届けてみませんか?初めての方向けの講習です。

日程 ●音訳<全26回>
午前の部 6/15～12/14の各木曜日 10:00～12:00
夜の部 6/21～12/20の各水曜日(8/16は休講) 18:30～20:30

●点訳<全19回>
午前の部 6/7～10/18の各水曜日(8/16は休講) 10:00～12:00
夜の部 6/9～10/20の各金曜日 18:30～20:30

場所 大阪市立早川福祉会館(大阪市東住吉区南田辺1-9-28)

地下鉄[駒川中野]駅から徒歩10分、[西田辺]駅から徒歩15分

人数・条件 ・事前説明会(5/24(水)～5/26(金)のどれか1回)に参加できる人

・講習会修了後、点字図書館ボランティアとして活動できる人

・パソコンの基本操作ができる人 定員:各20人 参加費:無料

申込方法 FAX・Eメール・郵便・来所 締切:5/31(水)

問合せ▶ TEL/06-6622-0123 FAX/06-6622-0020
Eメール hayakawa-f@k2.dion.ne.jp (担当:雲津・濱崎)

⑬第21回「配食用小型電気自動車寄贈事業」

公益財団法人みずほ教育福祉財団

http://www.mizuho-ewf.or.jp

高齢者を対象とした福祉活動を支援するため、高齢者向け配食サービスを行っている民間団体に対し、配食用小型電気自動車(愛称:みずほ号)の寄贈を行います。

寄贈内容 配食用小型自動車1台 事業規模:14台(14団体)(予定)

助成対象 ①高齢者を主な対象とし、原則として、1年以上継続して週1回以上、調理・家庭への配食・愛護サービスを一貫して行っていること
②非営利の民間団体(法人を含む)であること
※配食事業がすべて行政からの受託である場合は、当該部門の営業利益が黒字ではないこと
③配食用の車両が不足しており、本寄贈によって円滑化が見込まれること
④本寄贈を過去6年以内(平成30年以降)に受けていないこと

応募方法 1.所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会、(一社)全国食支援活動協力会いずれかの推薦が必要
2.推薦団体様由または直接、申請書類一式を送付
※詳しくはHPをご覧ください

応募締切 6/9(金)必着

問合せ▶ 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-1
TEL/03-5288-5903 FAX/03-5288-3132 Eメール fjp36105@nifty.com

⑨初級手話講習会

大阪市北区社会福祉協議会

平日
継続

http://osaka-kitakusyakyou.com/

手話を覚えてみませんか?あなたの手から心が通じる、初心者向けの手話講習会です。

日程 6/2～11/24 毎週金曜日(祝日・第5週は除く) 18:30～20:30

場所 大淀コミュニティセンター(北区本庄東3-8-2)

地下鉄[天神橋筋六丁目]駅6番出口から徒歩8分

人数・条件 初めて手話を学ぶ人が対象

定員:40人(多数抽選) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所 締切:5/22(月)

問合せ▶ TEL/06-6313-5566 FAX/06-6313-2921
Eメール kitawaniwani@osaka-kitakusyakyou.com (担当:重信)

⑭2023年度 ニッセイ財団 高齢社会助成

公益財団法人日本生命財団

http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp

「共に生きる地域コミュニティづくり」を基本テーマに、下記のとおり募集を行います。

助成金額 1.地域福祉チャレンジ活動助成(2年間、1年最大200万円)、3団体程度
2.実践的研究助成 実践的課題研究(2年間、1年最大200万円)、2件程度
若手実践的課題研究(1年間、最大100万円)、5件程度

応募方法 HPから申請書をダウンロードの上作成。郵送受付のみ。※詳細はHPを参照

応募締切 1.地域福祉チャレンジ活動助成:5/31(水)

2.実践的研究助成:6/15(木) ※いずれも当日消印有効

問合せ▶ 日本生命財団 高齢社会助成事務局
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4F
TEL/06-6204-4013 FAX/06-6204-0120
Eメール kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

⑩～児童福祉月間 子育て講演会～ 当事者に学ぶ発達障がいと子育て

クレオ大阪子育て館

土日祝
単

https://www.creo-osaka.or.jp/north/

発達障がい当事者でもあり、保護者、支援者として多様な視点を持つ講師より、発達障がいの特性・対応を学び、理解を深めるきっかけとしましょう。

日程 5/14(日) 14:00～16:00

場所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)

地下鉄[天神橋筋六丁目]3番出口から連絡

JR[天満]駅から北へ徒歩10分

人数・条件 テーマに関心のある人 定員:50人 参加費:無料

※3ヵ月～小学3年生生の一時的保育あり(定員あり)

※手話通訳あり いずれも要事前申込5/4締切

申込方法 電話・FAX・HP・来所 締切:5/4(木)

問合せ▶ TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277
Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:杉浦)



⑰令和5年度 河原林富美福祉基金助成

大阪府共同募金会

<http://www.akaihane-osaka.or.jp>

故河原林富美氏による遺贈金により設置した基金です。社会福祉の領域で支援を要する事業に助成を行います。

助成対象 大阪府内広域で福祉ボランティア活動を行い、一定の要件を満たす団体が、令和5年8月～翌年3月末に実施する事業 ※詳細はHPを参照

助成金額 令和5年度助成枠 500万円以内
1団体につき上限30万円(新型コロナウイルスの影響に苦しむ人々への支援活動に取り組む事業は上限50万円)

応募方法 HP上にある申請書(様式1)をダウンロードして作成し、必要な添付書類を添えてメールにて提出。(※添付書類は郵送可)

応募締切 5/31(水)

問合せ▶大阪府同募金会

〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター内
TEL/06-6762-8717 FAX/06-6762-8718
Eメール ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp



⑮2023年度「シニアボランティア活動助成」 「ビジネスパーソンボランティア活動助成」

公益財団法人 大同生命厚生事業団

<https://www.daido-life-welfare.or.jp/>

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満60歳以上)が80%以上のグループ、および、ビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者、個人事業主)が80%以上のグループ(いずれもNPO法人を含む)。ただし、過去3年以内(2020年～2022年)に当財団の助成金を受けたグループは除く。

助成額 2つのボランティア活動助成をあわせて、原則1,000万円以内
1件 原則10万円。特に内容が優れている場合は20万円限度で助成

応募方法 HPから申込書をダウンロードし、記入のうえ郵送してください(※HP参照)

応募締切 5/25(木) (当日消印有効)

問合せ▶公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局

〒550-0002 西区江戸堀1-2-1 大同生命大阪本社ビル内
TEL/06-6447-7101 FAX/06-6447-7102



⑯令和5年度 赤い羽根共同募金助成申請受け (令和6年度実施事業対象)

大阪府共同募金会

<http://www.akaihane-osaka.or.jp>

地域福祉の推進を図るための社会福祉活動への助成を行っています。

助成対象 大阪府内で社会福祉を目的とする事業を行う法人・団体が、令和6年度(令和6年4月～翌年3月末)に実施する事業

助成金額 助成対象団体及び助成対象事業により異なる ※詳細はHPを参照

応募方法 HPから助成申請書(申請書様式)をダウンロードし、作成のうえ必要な添付書類を添えて提出。 ※詳細はHPを参照

応募期間 5/1(月)～5/19(金)

問合せ▶大阪府共同募金会

〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター内
TEL/06-6762-8717 FAX/06-6762-8718
Eメール ai-kibou@akaihane-osaka.or.jp

大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

ボランティア活動を 長く続ける

5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3 約束やルールは必ず守ろう!

Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

大阪市ボランティア・市民活動センターHP内の専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2023年6月15日発行号(7月号)に掲載希望の場合は2023年4月末まで)



おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリレースタイルでお届けします。

スポーツで、仲間はずれのない社会をつくる

NPO法人ダイバーシティサッカー協会

ホームレスやひきこもり、不登校や精神障害、LGBTQなど、多様な背景のある人がサッカーをはじめとするスポーツを通じて交流し、自分らしくいられる居場所づくりの応援を行っています。

主な活動は、ホームレスの当事者や経験者が中心のサッカーチーム『野武士ジャパン』の東京・大阪での毎月2回の練習の運営をサポートするほか、宮城や千葉、神奈川などのパートナー団体などとも連携しながら、多様な人が参加するフットサル交流会も開催しています。活動の中では、対話を重視したメニューや体を使ったアイスブレイク、特殊なルールでのプレーも取り入れることで、サッカー経験の有無にかかわらず誰もが参加しやすく、出番や役割を持ちやすい場づくりに取り組んでいます。

また、ホームレスの人が参加できるサッカーの国際大会『ホームレスW杯』の日本のパートナー団体として、同様の活動を行う海外の団体と連携するほか、<https://diversity-soccer.org>

スポーツを通じた居場所づくりを行う団体への調査・研究をし、それらの団体のネットワーキングなども行っています。

活動への参加・応援したいという方や団体を募集しています。ご興味のある方は、HPよりお問い合わせください。



フットサル交流会の様子 (写真: 鈴木 杏奈)

大阪市ボランティア・市民活動センターでは ペットボトルのキャップを集めています。



回収された
キャップは…

※約1年間で回収されたキャップは、
約119,000個(357kg)になりました。
ご協力ありがとうございました。

※令和4年1月～令和5年1月

◎大阪市立中央授産場に送られ、障がいのある人たちの仕事と収入確保に役立てられています。

※アルミ缶のプルタブも回収しています。

◎1kgにつき10円が、発展途上国のこどもたちのポリオワクチン代として寄付されます。
(キャップ430個で10円に、キャップ860個(20円)でポリオワクチン1人分になります。)



細かく粉砕されたキャップは、リサイクル工場に運ばれ、新しく生まれ変わります。キャップは再生されて、ごみ入れなどの日用品、植木鉢などのプランター、バンパーなどの自動車部品、物入などの収納ケース、荷造り用のPPバンド、などの原料に再利用されます。

※ゴミとして焼却されると、キャップ430個で3150gものCO₂が排出されてしまいます。



みんなの行動が、世界のこどもと地球の未来をつくります。
これからも、ご協力をよろしくお願いたします。

大阪市ボランティア・市民活動センター入口横に回収ボックスを設置しています



あっちからもこっちからも元気な声が聞こえてきます。

私は高校2年生のときに、ボランティア活動に興味を持ち大阪市城東区の『ぼんげあ・ひろ』に出会い活動を始めました。

『ぼんげあ・ひろ』は地域の人たちがつながり、誰もが気軽にくつろげる居場所として毎週水曜日に開催されています。私は主に小学生に宿題を教えたり、カードゲームやかくれんぼなどで一緒に遊んで時間を過ごしています。

元々私は自分の意見を伝えることが苦手で、人と関わることを避けていました。こどもたちからさまざまな話を聞き、こどもたちからも私自身のことを知りたいと

私の居場所

コミュニケーションを重ねていく中で、人と関わることの楽しさを知ることができました。

このボランティアの経験が私の将来にどのような影響を与えるか、どう生きていくかは正直なところまだわかりません。私にとって『ぼんげあ・ひろ』は人と関わることのできる大切な居場所です。大学生生活が始まったばかりで、高校生の時とは違った生活に戸惑うこともありますが、大学生活と両立しながら、これからもこの活動に参加していきたいです。

学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.30

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。



近畿大学
短期大学部
川口 航広

プロフィール

所属団体: ぼんげあ・ひろ
趣味: 映画鑑賞・料理・カードゲーム
学年: 1年

学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

対象 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内容 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

応募方法 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

お問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)

エントリーはこちらから▶



アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
アなし イ1年未満 ウ1～4年 エ5～9年 オ10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
アある イなし ウまだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか?その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO276号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2023(令和5)年5月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

『COMVO』で1年間にわたって取材を続けてきた、さまざまな団体のSDGsに向けた取組み。今号での再掲載にあたって、取材にご協力をいただいた皆さんに久しぶりに連絡をさせていただきました。

どの団体も、お元気に活動されている様子がメールや電話の声から伝わって来て、なんともいえないうれしい気持ちに。取材でお会いしたときの皆さんの言葉や笑顔を思い出しながら、改めて元気をいただきました。

年度が変わり、今号から『COMVO』もリフレッシュ!カラフルな新しい表紙デザインはいかがでしたか?来号からは新しい特集企画もスタート!素敵なボランティア・市民活動をご紹介しながら、さまざまな情報をお届けできる誌面づくりをめざしてまいります。どうぞご期待ください!

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 *ふれあいネットワーク*

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

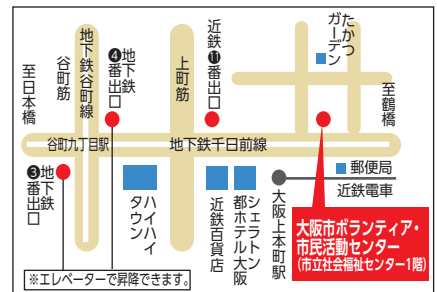
●開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2023年4月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ

掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシア バリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万体的5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668